



当院を受診された患者さんへ

治験における医療福祉情報ネットワークの利活用について

医療福祉情報ネットワークについて：当院は、「みやぎ医療福祉情報ネットワーク」に参加しています。このネットワークは、東日本大震災後に医療情報の保存・利活用を目的として作られました。宮城県内の参加施設は、このネットワークを通じて医療情報を電子的に共有できるため、患者さんに安全で質の高い医療を提供することができるようになっていきます。

治験とは：治験とは、新しい医薬品や医療機器が安全で有効であることを確認し、国の承認を受けるために行われる研究です。治験は患者さんが新しい医薬品や医療機器を使用できるようにするために不可欠な取り組みです。現在、日本において治験がうまく進まないために必要な薬が届かない問題（ドラッグ・ロス）が生じており、この問題を解決するために国をあげて治験の推進に取り組んでいます。治験は国が定める法律を遵守して行われ、患者さんの権利を最優先に実施されます。患者さんが治験に参加するには、病気の種類や検査結果など、治験ごとに定められた基準を満たす必要があります。例えば、「みやぎ医療福祉情報ネットワーク」の中心的施設である東北大学病院では、国内最大規模の治験を十分な安全支援体制の下で実施しています。

治験における医療福祉情報ネットワークの利活用について：治験を円滑に進めるためには、治験の参加基準を満たす患者さんを広く探すことが重要ですが、宮城県の多くの医療機関が参加している「みやぎ医療福祉情報ネットワーク」を利用すれば、該当する患者さんを迅速に探すことが可能です。当院は「みやぎ医療福祉情報ネットワーク」を活用した治験の推進に協力しており、当院を受診された患者さんが治験の基準を満たすかどうかを「みやぎ医療福祉情報ネットワーク」を利用して確認しています。これにより、当院を受診された患者さんに対し、治験参加の機会をより多く提供できるようになります。治験の候補となった患者さんには当院からご連絡いたします。患者さんのご希望があれば、当院の医師と相談の上、治験実施施設を受診することができます。最終的な基準の判定や、治験参加の説明と同意の手続きは、治験実施施設で行われます。ご自身の病気に関する治験情報については主治医にお問い合わせください。

個人情報の取り扱いについて：医療における個人情報は、厳格な守秘義務のもとで保護されています。治験推進事業においても同様に、個人情報の安全な管理が徹底されており、当院の医師と相談の上でご承諾いただくまで、個人情報が製薬会社や商業目的の第三者に提供されることはありません。この「みやぎ医療福祉情報ネットワーク」を利用した治験推進事業に参加を希望されない患者さんは、当院の窓口にお申し出ください。

新しい治療を作るために、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。